

ムラケン通信

2017.10月 発行 Vol-158

9月のムラケンのデキゴト。



『美しい街づくり』。早朝ゴミ拾い。
朝から清々しい気分になりますね。



自然素材の気持ちよい空間ができました。
内覧会を開催させていただきました。



9月に行われた、鯖江市小学校連合体育大会。
長男の走りを見に行ってきました。(南部)



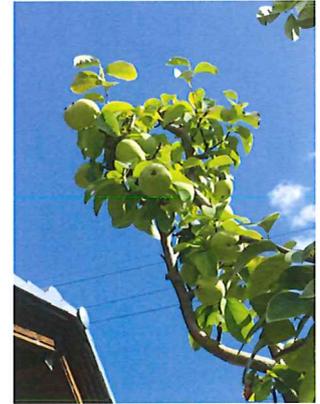
今回は結構ゴミが
落ちていました！



現場で作業をする八百谷さん
9月は皆が大忙し！



ゴミ拾い中に見かけた
福井国体アピールの花。



庭のカリンの木。
実が大きくなってきました。



9月の西山公園トイレ掃除。
次回は10月27日(金)午前6時～



拾ったゴミ。タバコの吸殻が多く
空き缶も多かったですね。



ムラケンの倉庫にいた
カワイイ子猫。



水野家次男カナトくんの誕生日。
6才になりました☆



畑のミニトマト。
まだまだ実がなっています☆



リフォーム工事が完了。
メーカーさんの取り扱い説明。



花壇に植えたガザニア。
小さかった株が大きく育ちました。



水野家長男アオイくん、
9才の誕生日☆



コスモス

秋の気配を
感じるように
なってきました。



プロの技・リフォーム設計力

ムラケン

Renovation Professional skill



プロの技 リフォーム設計力！



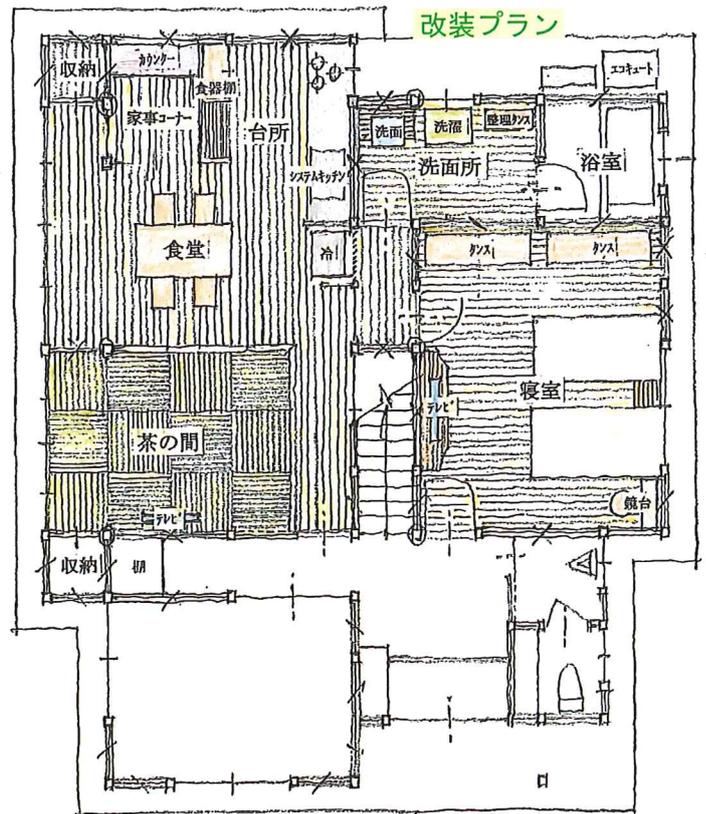
建築プロデューサー
宇野 義 壽

暮らし。変わる。リノベーション。 台所〜リビング、水回り つながりある空間を考える

8月号で紹介したリフォーム工事が完成しましたので、報告します。
最初は以前の間取りを基にして考えましたが、台所の狭い感じからは抜け出すことは出来ず、思い切って和室ふた間、そして縁側も取り込んで、そこを大きな台所・食堂・居間の空間としました。そして近くに洗面、浴室を配置し、現在の物干し場も考慮に入れて、主婦の動線がより短縮するようにしました。またその隣に自分たちの寝室を配置しています。このようにしますと、場所ごとに区切られてはいますが、大きなワンルームのようで、とてもつながりのある、使いやすいプランが出来上がりました。ここで楽しい家族の団欒がくり広げられることでしょう。



【茶の間】
茶の間は仕切りは設けず、畳コーナーとして配置しています。ゴロンと寝れるくつろぎの場所です。



【台所・食堂・茶の間】
台所、食堂、茶の間と今までの和室2間と縁側のスペースも取り込んで、1つの大きな空間を作りました。主婦が立つ台所が中心となり部屋全体が見渡せます。

【寝室】今回新たに床張りの寝室を設けました10帖の間取りにベッドを2台置き、タンスも配置しますが、まだ余裕の広さです。



＝より良い暮らしへの提案＝

【現在の住まい】

子供達も独立し、家族構成も変わってきました。今現在の住まいは個室優先の時代の時に建てられたものですが、部屋数があっても家全体が狭く感じられる、暗い、風が通らない、使わない場所もあり、非常に閉鎖的に感じられます。この時提案したいのは、全体の間取りを見直した明るく開放的な住まいです。この住まいは離れとして使っていた（実際にはほとんど使っていなかった）部分を若夫婦が住む住まいとしてリノベーションします。またこの機会にと、耐震性と断熱性を向上させています。



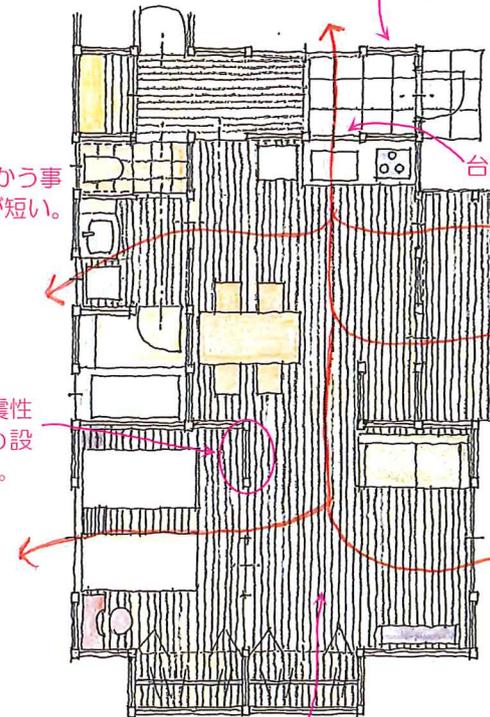
・中廊下は暗く、各部屋を独立させてしまっている。また風が通りにくい部屋を作っている。
・部屋数はあるが、それぞれが独立してしまって空間の広がりがない為、狭く感じる。



・居間から直接水廻りに向かう事ができる。寒くない、動線が短い。

玄関に靴が散乱しないよう
下足専用の収納

若夫婦の住まいとして
玄関を独立させた



台所から玄関の様子をうかがえる小窓

物干し用のサンデッキ

風の流れ

庭を見渡せる大きな窓



【提案の住まい】

広がりある空間に
つながりのある住まい

LDKと寝室を合わせると24帖の大きな空間が出来上がった。その事によって独立型の部屋でなく開放された空間を作る事が出来ます。その事によって光や風を取り込む事ができ、暗い・狭い感から開放される空間が出来上がります。

・新しく耐震性向上のため設けた耐力壁。

台所、食堂とつながるリビング
壁を背に持つコーナーで落ちつきがある

ここから玄関、水廻り、リビング、
寝室へとつながる

一番奥の落ちついたスペース



チップで作られたクロス
自然素材です

桜のムク
フローリング



9月(8/21~9/20)完成のお客様

ありがとうございました!!

- 永平寺町細川様 勝手口鍵取付工事
- 鯖江市栗本様 建具修繕工事
- 鯖江市渡辺様 タイヤラック設置工事
- 鯖江市藤本様 廊下手摺り取付け工事
- 越前市鈴木様 階段手摺り取付け工事
- 越前市青山様 下屋軒樋取替え工事
- 鯖江市熊谷様 テラス屋根、外壁、ポリカ張替え工事
- 越前市高橋様 外構土間コンクリート工事

- 鯖江市片山様 雨樋修繕工事
- 鯖江市北荘様 駐車場舗装修繕工事
- 鯖江市山田様 柿の木伐採工事
- 鯖江市山田様 ポリカ波板屋根修繕工事
- 鯖江市田邊様 手洗器排水金具取替え工事
- 鯖江市ガラスアート様 1階床張り替え工事
- 鯖江市北荘様 犬走りコンクリート工事他
- 鯖江市片岡様 キッチン入替え工事

★お住まいのお困りごとはムラケンへ★
(修繕・修理、何でもご相談下さい)

雨樋の交換は20年くらいが目安

下屋の軒樋を交換させて頂きました。特に北側は雨樋自体が外側にお辞儀している状態で、長年積み重なった泥や落ち葉が堆積して苔となり、雨水の流れを塞いでいました。水ハネ・泥ハネによって、外壁周りの寿命を縮める前に雨樋はきちんと修繕・点検する事をお勧めしますよ。



今は軒樋を受ける金物は昔の約2倍の数を取付けます。



■床張り替え工事
長尺シートを張り替え、玄関框を取替えました。



■外構土間コンクリート工事
庭木を撤去し、土間コンクリート工事をさせて頂きました。

薪ストーブ のある暮らし

冬に向け暖かい『暮らし』の提案です。

薪ストーブは遠赤外線、ファンヒーターやエアコンと比べ、じんわりとした優しい暖かさが特徴です。また温風もないので静かです。

また薪ストーブは炉内でピザを焼いたり、焼き芋をしたり、天板ではダッチオーブンを温めたり、お湯をわかしたり…。調理も楽しめます

暖房としての実用性も高く、炎を見ながら安らぐこともでき、調理も楽しめる。薪ストーブの周りには自然と家族が集まってきます。それが薪ストーブの魅力かもしれませんね。



■新築の現場にお客様のご希望で薪ストーブを設置。やさしい暖かさが広い空間をあたためてくれます。



■ムラケン事務所の薪ストーブ。冬はやさしい暖かさに包まれます。ストーブの上でお湯をわかしたり、中で焼き芋を焼いたり…。暖房以外にも薪ストーブのある暮らしを楽しんでいます。



■築50年弱の和風建築。その和室に薪ストーブを設置しました。2階の床を貫通することで、2階もあたたかくなります。趣のある和室に設置され、雰囲気よくなり、癒しの空間が出来上がりました。



8月、9月と現場を駆け巡って慌ただしかったのですが、10月も多くの工事依頼を頂いています。真冬はどうしても建築・建設工事は需要が減るので、今は頑張り時期だと自分に言い聞かせて日々モチベーションを上げております(笑)。



めずらしい離れの和室の修繕

床の間と床脇と縁側回廊があるお帖の和室の修繕させて頂きました。施主様の要望は、知人を通す茶室であったり、帰省した子供達家族が寝泊まりできるように内装修繕したいとの事。その他に、施主様の一番の悩みのあるクモやムカデ、イモリ・ヤモリなどの虫の侵入をなくしたいとの事でした。床と天井の修繕ついでに断熱材も充填し、テレビ配線やエアコンも取付けました。海外の人が憧れる和の空間が更に快適になって廻りましたよ。



↑今はサッシが付いていますが、昔は外部縁側であったらう部分には隙間が多く、サッシ上部の鴨居の長押し部分を上から覗いてみると、やはり外と繋がってました…。これだと虫は自由に侵入できますね。外からは埋め木をし、中からは見えない部分でパテ埋めました。工事完了後は虫の侵入がなくなったそうです。

↓縁側の欄間格子はナイロン製の障子紙が張ってありました。単にアルミサッシに交換するのではなく、スリ硝子の内側からはめ込んで、外部からの趣はそのままに断熱効果を高めました。



↑大工工事は天井板の張替えと畳下の縁板の張替え。内装工事としては襖戸の新設や、障子・畳の張替えをしました。コンセントやエアコンを室内に取付けると無機質な感じが出て、雰囲気が壊れるので、縁側回廊の一番奥にあった昔の雨戸の戸袋スペースを利用しました。部屋の内部からは直接見えないように工夫しました。

本町の古町商店街の

空き家活用事業

鯖江市が大都市圏の企業を対象に市内の空き家へサテライトオフィス(出先拠点)の誘致事業を展開しました。サテライトオフィスとは、企業または団体の本拠から離れた所に設置されたオフィスの事です。総務省には専用のHPが開設されていて、福井県では鯖江市だけです。その事業の誘致第一号の空き家を改修をまかせて頂きました。施工前と完成を紹介します。



【施工前】昔は呉服屋さんだったので、内部の装飾が和風でした。畳敷きの和室があったり、土間が豆砂利洗い出しだったり。水道も電気も設備機器が古い。こうだと借りたいと思ってる人がいても、改修費用としての初期投資が大きすぎる。そこで鯖江市の事業と相まって今回の大改修となったのです。



【完成】賃貸の目的として飲食業や販売店舗でなくて貸事務所としたので内装はシンプルで。トイレ・流し台は新設し、共有の廊下部分の空いたスペースには収納も設けました。裏手には倉庫スペースも設けました。空き家が活用されて、鯖江市がどんどん活性化していくのは嬉しい事です。一緒に頑張りましょう、鯖江市!!



9月28日の福井新聞に記事が大きく取り上げられていました。

10月に入りやっと暑さも落ち着いて、現場作業も随分はかどるようになりました。

9月もたくさんのお客様の草むしりや剪定などをさせて頂きましたが、3年前…この仕事を始めて1年目の同月はどうだったかな？と作業日報を見てみると19軒ものお客様の作業をさせて頂いていました。

作業の大小はありますが4年前とほぼ同軒数だったので、「まだか、まだか」とお待ち頂いているお客様のためにも、作業方法を見直し効率をあげていけるよう努力していかなければいけないなと思いました。(村上直也)

お庭のお悩み事は『草むしり.com 福井』へ！
TEL 0778-23-6507



雨の日の剪定。
気を使いながらの作業。



枯れた赤松の伐採のご依頼。枝を切り落としてから、上部から切り落としていきます。

倉庫に子猫が…!!



倉庫の2階でガサゴソ音がしていました。倉庫を閉めようとシャッターを降ろす際に猫が飛び出してきたので、あの音は猫だったんと思い、帰宅。週明け倉庫に行くと、2階に子猫が5匹！休み前にシャッターを閉めてから親猫に会っていない子猫達。スタッフ水野が保護しました。事務所に連れて来てどうしようか悩んで



いましたが、親猫が迎えにくるかもしれないので、倉庫に戻しました。そしたら、もう1匹出てきて全部で6匹に。夕方遅く、親猫が来て1匹づつくわえてきました。残り3匹になったところで、シャッターを少し開けたまま帰り、次の日きてみると、グレーの猫だけが残されていました。数日経ちますがまだ迎えはきません…。



↑ダンボールから自力で出るようになったので、水野が廃材で即席ハウスを作りました。寒くなったので毛布も入れました。

編集後記

9月に入ってからは、暑い日もあれば、急に朝晩が寒くなったりと、寒暖の差が大きかったですね。あつというまに秋の気配になりました。また9月には大型台風がきて、各地に被害をもたらしましたが、福井県では台風の通り道だったにもかかわらず、それほど大きな被害もなく、ほっとしました。

今月号の見所はリフォーム設計力の「大型リフォーム」の記事。使い勝手良くなった間取りがポイントです。その他、楽しんでもらえるとうれしいです。(南部)

ユキコの雑談



↑コーナーキックをける、シュウト。

9月にあつた能登遠征に付き添いました。近場での試合はまだまだあるかと思いますが、泊りでの遠征はもしかしたらこれが最後？かなと思いつつてきました。

行ってきました。能登での試合は、良い試合もあれば、悪い試合も。まだまだメンタル部分が弱い子供達。10月の県大会では自分達の出しきつた良い試合にして欲しいと思っています。

『長男シュウトのサッカー』
息子のサッカー活動は秋に県の大会があり、それに向け子供たちはがんばっています。U10の県大会が9月にあり、続けて10月初旬にU11の県大会。そして10月下旬に長男シュウトのU12の県大会(全日本少年サッカー大会の県予選)が始まります。6年生はこの大会に向け今までがんばってきました。どのような結果になるか楽しみでもあるし、悔いのないプレーをして欲しいなと思っています。

編集・発行

プロの技・リフォーム設計力



Renovation Professional skill

地域密着宣言 大家族主義

株式会社ムラケン 〒916-0056 鯖江市住吉町3丁目4-5 TEL 0778-52-6389
ホームページ <http://www.muraken.me> (ムラケンで検索)

